

「子供と家族・若者応援団」
活動事例紹介事業
(チャイルド・ユースサポート章)

受賞者全 1 3 件

子供と家族・若者応援団活動事例紹介事業 (チャイルド・ユースサポート章)受賞者

【子供・若者育成支援部門】

【子育て・家族支援部門】

岡 一雄 (栃木県さくら市) 栃木県推薦

おごおりウィークエンドアドベンチャー実行委員会
(山口県山口市) 山口県推薦

今 正一 (北海道紋別市) 北海道推薦

特定非営利活動法人 サンフォレスト
(静岡県静岡市) 静岡市推薦

D o - i t (兵庫県加西市) 兵庫県推薦

長野県チャイルドライン推進協議会
(長野県上田市) 長野県推薦

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会
(東京都渋谷区) 文部科学省推薦

特定非営利活動法人 緑と水の連絡会議
(島根県大田市) 島根県推薦

合計 8 件

社会福祉法人 雄勝なごみ会
(秋田県湯沢市) 秋田県推薦

株式会社 福井銀行
(福井県福井市) 福井県推薦

特定非営利活動法人 ふるさと金山
(岐阜県下呂市) 岐阜県下呂市推薦

森のようちえん お山歩隊
(香川県高松市) 香川県推薦

読み聞かせグループ「ピノキオの会」
(北海道久遠郡せたな町) 北海道推薦

合計 5 件

チャイルド・ユースサポート章

チャイルドユース・サポート章（8件）

おか かずお
岡 一雄 殿
（栃木県さくら市）
栃木県推薦

同氏は合併直後に新設された「さくら市青少年センター少年指導員会」の初代会長として、永年にわたり青少年センターの発展と充実に尽力してきた。

また、同氏は、平成20年3月に財政上の理由で終了した社会的に援助が必要な青少年のための音楽イベント『いじめバイバイライブ』を市民組織の発起人として復活させるなど、医師会長の立場から、将来に希望を見いだせない子供・若者への支援を幅広く継続している。



いじめバイバイライブ
実行委員会の様子

おごおりウィークエンド
アドベンチャー実行委員会
（山口県山口市）
山口県推薦

同実行委員会は、地域内の3つの小学校の高学年により成る班を構成し、年間を通じて様々な生活・自然・社会体験活動を行い、学校・学年を超えた仲間づくりや、子供たちの主体性や生き生きとした感性を育む活動を長年に渡り実施してきた。

指導者はボランティアだが、多種多様な興味関心・技能を有し、同実行委員会に所属して活動することにより、相互に連携した専門性を生かした多彩な活動につながっている。



「8月キャンプ」
秋穂中道にて

こん まさいち
今 正一 殿
（北海道紋別市）
北海道推薦

同氏は、紋別市青少年育成推進委員協議会の会長として、長年にわたり、「もんべつしこどもまつり」の主催、多方面で活躍するOBやOGを育成しているリーダー研修の指導員、紋別市補導用務など、青少年育成活動に積極的に関与しており、紋別市の青少年育成の中心的存在として活躍し地域に貢献している。

平成28年度からは、オホーツク管内のリーダー研修の指導員を担当し、青少年育成や地域貢献に大きな成果をあげている。



「リーダー研修」
の様子

特定非営利活動法人
サンフォレスト
（静岡県静岡市）
静岡市推薦

NPO法人サンフォレストは、静岡市を中心にひきこもり等の相談・自立支援活動にいち早く携わり、多くのひきこもりに悩む当事者やその家族を支援してきている。平成27年度には「静岡市ひきこもり地域支援センター（愛称DanDanしずおか）運営事業」を、平成28年度からは「静岡県ひきこもり支援センター居場所事業」を受託するなど、地域に密着したひきこもり支援に大きく貢献している。



DanDan「居場所」
の様子

子供と家族・若者応援団表彰【子供・若者育成支援部門】受賞者概要

どーいっと
D o - i t
(兵庫県加西市)
兵庫県推薦

同団体は市民活動グループであるが、平成16年から子供・障がい者・高齢者支援として、ヒップホップダンスの出張型を含む無料のダンスワークショップを軸に活動してきた。平成28年からは障がい者を対象とした無料のヒップホップダンス教室を立ち上げ、現在、兵庫県内で6か所の無料ダンス教室を主宰している。

さらに、今年には高齢者の介護予防を目的とした無料ヒップホップ教室事業を立ち上げるなど、社会福祉の対象者をダンスを通して独創的に応援している。



浜松市での出張無料WSの様子

長野県チャイルドライン
推進協議会
(長野県上田市)
長野県推薦

子供のありのままの声を聴き、温かく寄り添うことを通して子供自身の問題解決能力を高めることを目的とする、18歳以下の子供を対象とした電話「チャイルドライン」を運営している。「チャイルドライン」周知のために県内の小・中・高生全員にカードを配付している。

電話の受付件数は年間10,000件を上回っており、子どもたちの心の居場所となっている。



「小学生向け配付カード」

「早寝早起き朝ごはん」
全国協議会
(東京都渋谷区)
文部科学省推薦

同全国協議会は、「早寝早起き朝ごはん」という明確なスローガンを掲げ、「睡眠」や「朝ごはん」などについての科学的な根拠を示しながら、チラシやガイドブックの作成、フォーラムの開催など様々な啓発活動を行ってきた。

また、全国の地域や学校でPTAをはじめ様々な関係者の人々が各地域の実態に即した多様な取組を展開してきた。このような活動により、「早寝早起き朝ごはん」運動の全国的な機運の醸成に大きく貢献している。



「キャラバン隊」の様子

特定非営利活動法人
緑と水の連絡会議
(島根県大田市)
島根県推薦

同会議は、社会参加に困難を抱える子供・若者の居場所となるとともに、多様な社会体験の提供、臨床心理士のカウンセリングなどによる自立支援を行っている。また、広く若者に対して、無料カフェ・食堂事業や啓発・研修活動を行い、幅広く地域の青少年健全育成・子育て支援に寄与している。

環境保全NPOとして多くの事業を実施してきており、教育団体や医療・福祉団体とは違った視点に立ち、子供・若者へのユニークな支援手法を生み出している。



「交流活動」の様子

子供と家族・若者応援団表彰【子育て家族支援部門】受賞者概要

チャイルドユースサポート章（5件）

社会福祉法人^{おがち}雄勝なごみ会
（秋田県湯沢市）秋田県推薦

障害者の福祉及び高齢者の福祉を基軸に様々な事業を展開するも、従業員の仕事と育児・家庭の両立を始め、それぞれのライフスタイルに応じた働き方が選択できるような環境づくりを積極的に行っており、産前産後休業、子の看護休暇の有給化の制度を独自に設けている。

法人の取組や育児休業等各種制度を活用した従業員の体験談は、法人の広報誌や県のウェブサイト、DVD、パンフレット等各種媒体で広く県民に周知されており、両立支援に取り組む「脱少子化モデル企業」として高い評価を受けている。



株式会社福井銀行
（福井県福井市）福井県推薦

経営者自らがアクションを起こし、組織的に「働き方改革」と「人材育成」を推進。妊娠期から子育て期における、上司、同僚、本人の役割等を示した「子育て支援プログラム」の策定・周知を図り、子育てしやすい環境づくりを推進している。

また、育児・介護休業法の規定を上回る制度（所定外労働の免除を子が就学前まで拡大）や独自の男性の育児休暇（子が1歳までに2日間（取得実績：96%））の導入、男性職員向けの育児フォーラムの開催など、子育て支援に積極的に取り組んでいる。

働く女性の学びとくつろぎのための交流拠点を開設するなど、地域の女性活躍にも貢献している。



特定非営利活動法人ふるさと金山
（岐阜県下呂市推薦）

NPO法人が認定こども園や児童館、子育て支援拠点事業、児童発達支援事業と幅広く運営し、ソフト面でも「4校交流会」、「かなやま祭り」等地域の親子が集えるイベントを開催するなど、全面的な子育て支援体制を形成している。

また、独創的、積極的に保育の質の向上に取り組み、「学び合う公開保育」（市内保育施設の保育士の先進例）のほか、小学校との交流・連携、子どもたちの小学校への円滑な移行も図られている。

さらに、関係団体との連携により、体操教室やリトミック（月2回）、英語教室（月3回）、郡上踊り（4～8月）等の専門家を招き、柔軟で豊かな保育・教育を実施している。



子供と家族・若者応援団表彰【子育て家族支援部門】受賞者概要

森のようちえんお山歩隊
(香川県高松市)香川県推薦

「子供を自然の中でのびのびと育てたい」という保護者らが、デンマーク発祥の自然保育「森のようちえん」を運営。我が国でも園舎の有無、運営方法、活動の頻度などが様々な、「森のようちえん」が活動している。大人が準備したプログラムではなく、子供自身が何をするのかを決めるという過程を大事にし、与えすぎない「待つ子育て」を自然の中で実践している。

子育て中の親子が繋がり合い、子供の育ちを共に考えたりする親子の居場所の提供や、子育てに悩みや不安を持っている親が相互に支援し合える自主的な保育ネットワークづくりにも寄与している。



読み聞かせグループ「ピノキオの会」
(北海道久遠郡せたな町)北海道推薦

個人から始まった活動が、賛同者の協力により町内の活動となり、さらに他の自治体の読み聞かせグループと合流して、広域的な活動となっている。乳幼児や小学生を対象とした読み聞かせだけではなく、図書館でのカフェ事業や町民文化祭への協力も行うことにより、町全体の文化活動に貢献している。カフェ内にある子供たちのコミュニケーションスペースに、読み聞かせボランティアが常駐し、定時の読み聞かせの時間以外でも遊びに来た子供たちに対し読み聞かせを行う。また、町の教育委員会や北海道人形劇協会等とも連携し、小学校でのブックフェスティバルや、人形劇フェスティバルを実施している。会員が楽しみながら積極的に新しい活動や企画に取り組んでいる。

